

## 新堀川の悪臭 対策に予算を 住民と西山あさみ議員が河村市長に要望（1月20日）

名古屋市の中心部を流れる新堀川の周辺住民と西山あさみ市議が20日、川の浄化を求めるメッセージを河村たかし市長に提出し、2017年度予算案にヘドロ除去などの浄化対策費を計上するよう求めました。

新堀川の悪臭対策費用約3.8億円を緑政土木局が予算要求したものの、財政局案では計上が見送られたことをうけ、共産党市議団が住民にアンケートを実施。住民からは「川の臭いで目が覚める」「臭いでつわりがひどかった」「水が浅い時は川底にヘドロがべったりついている」など数週間で約70通が寄せられました。

住民が「家に招いた友人から、よくこんなところにすんでるねと言われる。恥ずかしくてお客さんを招けない」「川から離れたところにすんでいるが、夏が近



くなると洗濯物に小さな虫がいっぱい付く。臭いはもちろん酷い」と直接訴えると、河村市長は「（市に）金はあるのにアンバランス。やらなければいけないと思っている」と応じました。

### アンケートに寄せられた声

- ・悪臭のひどい日には窓は閉め切ったままです。買い物に通る時にも気になります。堀川のように川の近くで飲食店が営まれ多くの人が集うような状態に近づいて欲しいと願っています
- ・この地に住み始めて20年余り。一時期多少良くなることもあったものの、又すごい悪臭となっております。私の家は川から100Mほど離れてはいますが、風の向きにより、ゆで卵の腐ったような臭いがたまりません。予算の計上よろしく願いします
- ・夏になると風に乗ってびっくりするような臭いが家の中に入ります。とても苦痛です
- ・特に雨の日や梅雨時期、夏の湿度の高い時期はとてつもなく臭いです。なんとか少しでも改善して頂けることを希望します。川汚い街は現代あまり聞きません
- ・息子は小学校6年間宇津木橋を渡って通いましたが小1の時点で「あの川は”死に川”だね」と言い、我が家ではDEATH RIVERという呼称です。この臭さ、汚さを放っておく名古屋市と中区にかなり疑問です
- ・冬場はあまり臭わなくても夏場はひどく臭います。それに見た目もとても汚い川です。黒いヘドロのようなゴミが水面に浮かび川の水も白く濁り人工の川だと言ってもひどすぎます。議員さんの報酬はすぐ上がります。しかし市民の声には何年もかかります
- ・新堀川のすぐそばに住んでいます。6年前にこのマンションを買いました。この地域のことはほとんど知りませんでした。新堀川が下水が流されている川という説明もされませんでした。2、3回の見学で臭いもわかりませんでした。見晴らしもいいかなと決めました。
- ・けど今、毎日道を通り後悔しています。臭いです。ほんとくさい。下水処理施設をおしつけられた住民をなぜ真っ先に救わないのですか？
- ・職場の関係で記念橋や鶉橋を通ります。その都度悪臭を感じたときには息を止めて渡ることもあります
- ・新堀川の近くに住んでいて記念橋をよく通りますが、「橋の所でのんびりしよう」などとは全く思えません。橋の上から川をながめて「今日は臭うな」「今日は黒いヘドロが浮いているな」「今日は泡が出ているな」など観察することはよくあります
- ・一日中働いて帰った我が家では大きくくつろぎたい。新堀川の悪臭、こんな臭いは必要ありません。快適な生活を取り戻して下さい。切に願います